

【参考】 種目ごとの「基準額」と「保護者負担額」の考え方

- (例) ネブライザー（購入額40,000円・・・①）をD1階層世帯が申請する場合
 ネブライザーの基準額・・・39,600円・・・②
 基準額との差額 400円・・・③
 保護者負担額2,900円・・・④
 保護者負担額は、③400円+④2,900円=3,300円となります。
 （公費負担額は、36,700円・・・⑤となります。）

①購入金額 40,000円		
②ネブライザー基準額 39,600円		
③基準額との差額	④保護者負担額	⑤公費負担額
400円	2,900円	36,700円
保護者負担額合計3,300円		